

本会議から付託された議案6件、請願1件を審査するため、平成28年9月15日に総務生活委員会を開催しました。

議案第65号 岡山市及び総社市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

～内容～

岡山市及び本市が、連携中枢都市圏形成を図るため、その基本的な方針及び役割分担を定める連携協約の締結について、地方自治法の規定により、市議会の議決を経ようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：岡山市との連携中枢都市圏と、既に倉敷市等と行っている高梁川流域連携中枢都市圏とは、内容等はどのように違うのか。また、本市が岡山市と進めている吉備線LRT化の取扱いはどうか。

答：高梁川流域連携で実施している広域観光の推進等、事業内容で合致する部分は多い。
なお、吉備線LRT化については、本市と岡山市との個別案件なので含まれていない。

問：連携協約は期限が決められているのか。また、事業の追加は可能か。

答：期限は平成29年度から平成33年度までの5年間である。事業の追加や削減は随時可能で、市議会の議決が必要な場合は、議案として上程させてもらいたい。

議案第66号 岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合同規約の変更について

～内容～

平成28年3月31日をもって津山圏域東部衛生施設組合及び津山圏域西部衛生施設組合が解散したことに伴い、当該組合が脱退することを承認するとともに、規約を変更する必要があるため、地方自治法第290条の規定により、市議会の議決を経ようとするもの

～結果～

質疑討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

議案第70号 平成28年度総社市一般会計補正予算（第6号）

～内容～

総社FM中継局整備負担金、吉備線LRT化公共交通ネットワーク形成計画案作成業務委託料、及び財政調整基金等の基金積立金の増額が主なもの

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：吉備線LRT化公共交通ネットワーク形成計画はどのようなものか。

答：吉備線沿線の人口動態、高齢化状況、施設の立地、土地利用の動向、観光地の分布、道路網や公共交通網の状況、移動特性などの現状を把握し、吉備線沿線における課題や目指す将来像について、基本方針を取りまとめ、以後の基本計画の基礎資料とするものである。

問：総社FM中継局整備とはどのようなものか。

答：秋葉山に中継局を設置し、FMくらしきの受信可能エリアを拡張し、災害時の緊急放送等を実施しようとするものである。なおFMくらしきの専用ラジオを使えば、スイッチがオフになっていても緊急情報が強制的に流れるようになる。

意見第2号から4号まで 人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて

～内容～

本市推薦の人権擁護委員の任期が平成28年12月31日で満了することに伴い、後任の候補者を推薦しようとするもの

～結果～

質疑討論もなく、全員一致で**推薦に同意**すべきであると決定

請願第2号 岡山県内での、島根原発の過酷事故時における避難者受け入れ体制が確立するまで、『島根原発2号機の再稼動了承の見直しを島根県に求める意見書』の採択を求める請願

～結果～

「原発事故時における被災者の支援は行うべきことである。しかしながら、請願書では、本市の体制、住民への説明と理解が得られるならば、最終的に、原発再稼働を容認しているとも読み取れるが、請願者の真意は原発反対であると見受けられ、整合性が取れない。

また、原発稼働について、県知事に見直しを求めても実効性はない」との理由から、起立採決の結果、起立多数により、**不採択**とすべきであると決定した。